



このマークは社会福祉協議会の「社」を図案化し、「手」とりあって、明るくあわせな社会を建設する姿」を表現しています。

# いわき市 社会福祉協議会だより

第137号  
令和3年1月20日発行  
編集・発行

社会福祉法人  
いわき市社会福祉協議会  
いわき市平字菱川町1番地の3  
(いわき市社会福祉センター内)  
TEL0246-23-3320 FAX0246-35-5031  
ホームページ <https://www.iwaki-shakyo.com>  
メールアドレス master@iwaki-shakyo.com

## 年頭のごあいさつ

社会福祉法人いわき市社会福祉協議会

会長 強口暢子  
こわ ぐち のぶ こ



新年おめでとうございます。  
皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
また、日頃より本会の福祉活動にご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

本年も市民の皆様とともに、「誰もが住み慣れた地域で、安全で安心して暮らし続けることができるまち いわき」の実現を目指し、役職員一丸となり地域福祉の推進に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。  
皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。



## 目次

年頭のごあいさつ	1
いわき市住民支え合い活動づくり事業	2
住民同士のつながりを活かして！住民支え合い事業	3
ボランティア活動センター通信	4～5
ボランティア活動助成金配分中間報告	
社協通信	6～7
地区協議会だより	8



社協のイメージキャラクター「ふくみちゃん」

## 構成メンバーと取り組み

第2層協議体の構成メンバーは、平成27年～平成28年度に実施した「いわき市住民支え合い活動づくりモデル事業」により創出された支え合い活動の当事者や高齢者見守り隊、その他既存のボランティア団体、民間企業、NPO法人、福祉施設など20名程度で構成しています。

本年度は令和2年9月から10月にかけて、第2層協議体会議を開催し、第3層協議体の地区指定状況や住民支え合い生活支援サービスの実施状況などを報告しました。

また、構成団体向けにコロナ禍における各団体の取り組みのアンケート調査を実施し、各団体が抱える課題や対応状況について情報共有を図りました。



小名浜地区第2層協議体会議

平成29年度から、市の事業委託を受けて、地域住民や企業など多様な主体による生活支援サービスの充実をめざし、地域で暮らす高齢者をはじめ、子育て世代、子どもや障がい者など何らかの関わりやつながりが必要とする方々にどのような支援が求められているのかを共に考え、それに対して「できる・やりたい・必要」と考える「住民支え合い活動」を地域とともに創っていく「地域共生社会」の実現を目的に、「第2層協議体」を市内13地区（平地区を含む支所単位）に設置し、各地区内の支え合い活動の状況や、住民支え合い生活支援サービスの実施状況などについて話し合いを行っています。

## 支え合い活動の推進に向けて いわき市 住民支え合い活動づくり事業

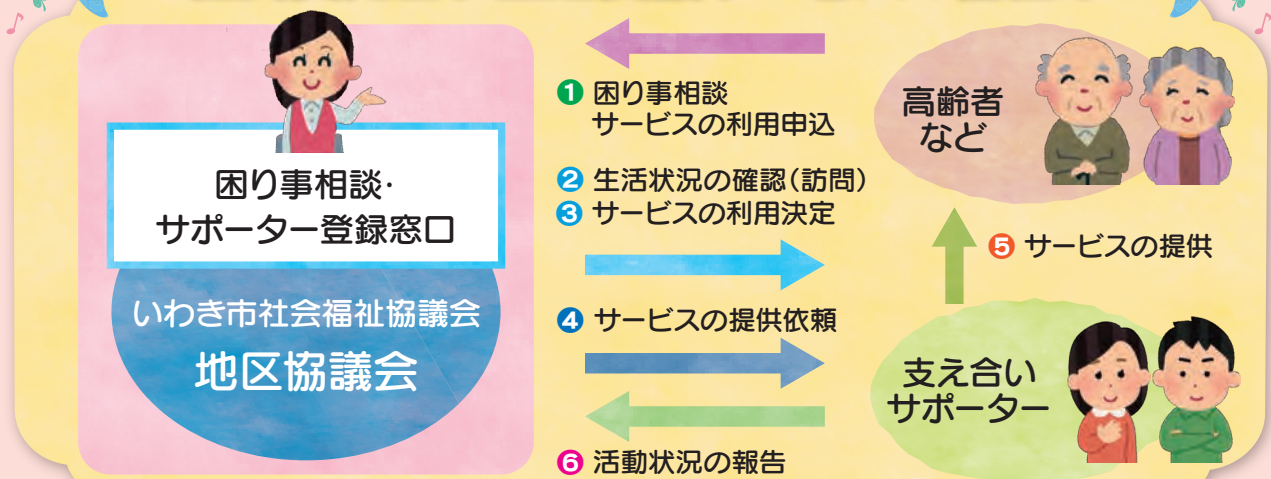
## お困りごとはありませんか？

高齢者や障がい者などの皆さんが、日常生活の中で抱える生活課題や困りごとに対応するため、住民同士が共に支え合い、助け合うための仕組みとして、「住民支え合い生活支援サービス」を実施しております。

ゴミ出しや電球交換などお困りの方は、お住まいの地域のいわき市社会福祉協議会 各地区協議会まで、お気軽にご相談ください。

また、お手伝いにご協力いただける方（サポーター）も募集しております。

## 住民支え合い生活支援サービスの仕組み





## 住民同士の つながりを活かして!

# 住民支え合い事業

令和2年12月1日現在、市内42地区で、地域住民の生活圏域となる行政区・自治会等に住民組織（第3層協議体）を設置し、住民が抱える生活課題や生活支援ニーズを把握し、多様な生活課題の解決に向けて、地域住民・関係機関等が協働しながら、生活に不安を抱える方々の見守りや支援する仕組みづくりを行っています。

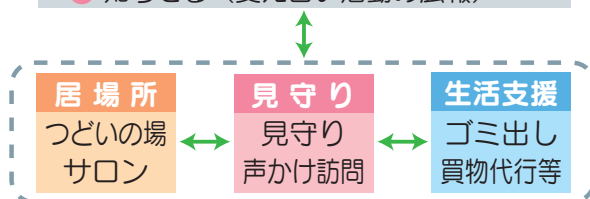
また、災害発生時に備え、住民同士による支援の在り方についても話し合いを進めております。

指定期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日

地区名	実施地域（名称）	地区名	実施地域（名称）
平 (2)	平第24区（城山結いの会） 平第48区（鎌田・愛結いの会）	小川 (4)	塩田区 山ノ入・淵沢区 江田・牛小川区 高萩区
小名浜 (3)	玉川町西区（お助け隊） 永崎区（ふれあい会） 玉露1・2区（高齢者見守り隊）	好間 (4)	田代・沼平区 北二区（ひだまり会） 椎木平区（福寿会） 中好間1・2区
勿来 (3)	南台1・2区（南台ひまわり会） 関田連合自治会（関田ふれあい隊） 九面区	三和（1）	上市萱区（上市萱福祉支援クラブ「和」）
常磐 (2)	下船尾地区（船尾いきいきサポーターの会） 上川区（ほほえみの会）	田人 (2)	入旅人大字区（わが町協力隊289） 石住区（石住支え合い隊）
内郷 (4)	高坂9区（つどいの会） 高野町区会 宮1区 高坂7区	川前 (2)	山下谷区 沢尻区
四倉 (2)	新町区（新町笑顔の会） 梅ヶ丘南区（21区ニコニコ会）	久之浜・大久 (3)	西町1区（ふれあい協議会） 中町町内会 東町町内会
遠野 (10)	上根本区（住民支え合い会） 入定地区（徳溢会） 東山区（さわやか応援隊） 下滝区（住民支え合い会） 関屋・落合地区（ふれあい会） 西根地区（安心サポート隊） 前田地区（住民支え合い会） 深山田区（なごみの輪） 上遠野区（結の和） 上遠野区（やまびこ会）		

### 住民組織の役割

- ① 話し合う（住民の声を聴く）
- ② 知る（生活支援ニーズの調査・分析）
- ③ 活動計画（地域が目指す方向性）
- ④ 学び合う（スキルの向上・研修会開催）
- ⑤ 担い手をつくる（人材育成）
- ⑥ 知らせる（支え合い活動の広報）



## 活動紹介 平第24区（城山結いの会）

城山結いの会は、平成27年7月からいわき市住民支え合い活動づくりモデル事業に取り組んだことで誕生し、地区内の一人暮らし高齢者等に、サポーターが定期的な声かけやちょっとした困り事（庭手入れ・買物代行等）のお手伝いをしています。

地元の磐城桜が丘高校の生徒さんにも、窓拭きや交流会、手作りの非常用持ち出し袋の提供等で活動にご

協力を頂いております。

現在は、新型コロナウイルスの影響で外出を抑える皆さんに、手作りマスクや月1回の城山結いの会だよりをお届けし、笑顔を保っています。できることをできる方法で、サポートする側も活動を楽しみつつ、日々、活動しています。



各地区でさまざまな取り組みを行っています。お問い合わせ先 地域福祉課 ☎23-3320(代)まで

# ボランティア活動センター通信

## ボランティア団体紹介

### いわき声の奉仕グループ

私たちは昭和53年7月に、いわき市が開催した音訳奉仕員養成講習会修了者を中心となって結成し、今年で43年目を迎えます。現在、47名の会員で活動しており、視覚障がい有する方の生活に欠かせない情報として、広報いわき、市議会だより等の文字や図表の情報を音声に訳す活動を行っています。

また、いわき総合図書館において、個人から依頼のあった図書の対面朗読や音訳も行っています。

必要な情報を適切な時期にお届けできるようコロナ禍においても、換気や消毒などの必要な対策に十分配慮し、使命感を持ちながら活動を継続しています。

これまでの活動の中で、編集方法がアナログからデジタルへと大きく移行し、現在は、専用の機材で録音したものをパソコンで編集し、CDやテープにしています。

市の音訳奉仕員養成講習会は毎年開催しておりますので、私たちと一緒に活動してみませんか？



編集作業の様子

## コロナ禍の中でもできるボランティア活動 いま、できる活動って？

ボランティア活動センターでは、ボランティア活動に関する相談やコーディネートを行っております。

今回は、コロナ禍の中でもできる身近なボランティア活動を紹介します。

気になる活動がありましたら、ボランティア活動センターへいつでもお気軽にお問い合わせください。



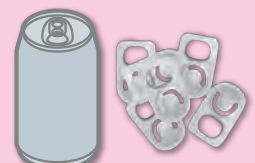
回収されたこれらのものは、換金後に寄付や、車椅子の購入に充てられるなど、必要な方へ届けられます。



### 身近なところから 始めてみませんか？



古切手



アルミ缶、プルタブ



ペットボトルキャップ



書き損じハガキ



# いわき市ボランティア活動助成金配分中間報告

いわき市における地域福祉の向上を目指し、福祉活動に関わる地域住民・民間団体の自主的で継続的なボランティア活動を育成・助長することを目的に「**いわき市ボランティア基金**」を設置しています。

助成金は、ボランティア活動のための研修会、資機材の整備、福祉教育活動などさまざまな分野へ幅広く配分しており、引き続き、申請を受け付けておりますので、ボランティア活動センターへご相談ください。

## ◆ボランティア基金造成額

5億51万6,163円

(令和2年3月31日現在)

## ◆令和2年12月末までの助成実績

・助成団体数 407団体

・助成総額 9,319万7,283円

## 令和2年12月末までの助成金配分結果 13団体 総額241万8,000円

助成団体名（順不同）	助成額	助成内容
いわき音楽療法研究会 ミュージックフォレスト	200,000円	音楽活動に必要な機材整備事業
いわき点訳グループ	190,000円	点訳に必要な資機材の整備事業
いわき市ボランティア連絡協議会	206,000円	①ボランティア団体交流会 ②広報紙発行及び送付事業
子育てサポーターのつどい★てんしのほほえみ★	200,000円	資機材の整備事業
視覚障害者サポートグループ ゆかり(縁)	200,000円	視覚障害者サポーター講座の開催
なこそ授産所ボランティア	62,000円	備品整備事業(草刈り機の購入)
勿来地区ボランティア連絡会	119,000円	広報活動に必要な広報紙発行事業
ラ・エトワール・ボランティア・グループ	68,000円	音楽ボランティアに必要な音響機材等整備事業
特定非営利活動法人 いわき緊急サポートセンター	200,000円	引きこもり若者の相談支援に必要な目隠しフェンス等の拠点整備事業
特定非営利活動法人 いわき市障がい者職親会	199,000円	パソコン等事務用品購入及びホームページ作成事業
特定非営利活動法人 いわきふれあいサポート	139,000円	資機材整備事業・緊急一時保護のシェルター充実事業
特定非営利活動法人 Commune with 助産師	198,000円	妊婦・乳幼児家庭を支援する地域の子育てボランティアの育成事業
いわき市社会福祉協議会 ボランティア活動センター	437,000円	①災害ボランティアセンター備品整備事業 ②ボランティア活動保険助成事業
合 計	2,418,000円	

## ボランティア活動助成金配分を受けて

### 子育てサポーターのつどい ★てんしのほほえみ★

会長 関根 美菜子

私たちは、乳幼児と保護者を対象に「ままtoこクラブ」を開催し、おはなしあそび・手あそび・季節の行事あそびなどを行っております。

去年は、令和元年東日本台風による被災を受け、楽器やマイクなどが水没し、使用できなくなり活動に影響が出ましたが、助成金により活動に必要な楽

器などを購入することができ、これまで以上に充実した活動ができることに感謝いたします。

これからも親子が笑顔になれるような活動を続けていきたいと思います。

ありがとうございました。



第46回

# いわき市総合社会福祉大会を 開催しました！

社協通信



【市長感謝】 3名  
 【大会会長表彰】 78名 1団体  
 【大会会長感謝】 10名 3団体

福祉施設・団体・ボランティアなど福祉関係者及び市民の方々が一堂に会して、いわき市の福祉を総合的に高めていく「いわき市総合社会福祉大会」は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、大会規模を縮小し、令和2年11月18日（水）いわき芸術文化交流館アリオスで開催しました。

大会の席上、本市の福祉向上発展に多大な活躍をされた91名・4団体に表彰状・感謝状の贈呈を行いました。

## 第74回 福島県社会福祉大会が喜多方市で開催されました！

県内の社会福祉関係者が一堂に会し、「第74回福島県社会福祉大会」が令和2年10月29日（木）喜多方プラザ文化センターで開催されました。

式典では、県内の福祉向上に多大な貢献をされた方々の表彰が行われ、本市からは77名、1団体が表彰されました。

【知事感謝】 5名  
 【大会会長表彰】 61名  
 【大会会長感謝】 8名 1団体  
 【県社協会長感謝】 3名

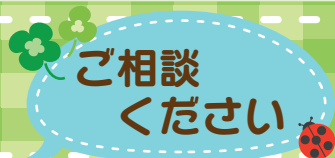
## ジャパングルフツアー選手会より車輛の寄贈

男子プロゴルフのジャパングルフツアー（JGTO）選手会様は、平成24年度から獲得賞金の1%を復興支援に充てており、このほど「選手会復興支援・福祉車輛寄贈」として、岩手県、宮城県、福島県の社会福祉協議会に各1台ずつ福祉車両（軽自動車）の寄贈がありました。

令和2年10月21日（水）に福島県総合社会福祉センターにおいて贈呈式が行われ、選手会長の時松 隆光選手から本会に寄贈されました。







# 生活・就労支援センター

生活・就労支援センターでは、就労の状況、心身の状況、周囲との関係性など、様々な事情により、経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方や家族等からの相談に応じ、必要な情報の提供を行うほか、関係機関と連携しながら問題の解決に向け支援を行っています。

**どんなことでも相談してください。**



**課題解決に向けて各種支援関係機関と連携しながら支援を行います。**

お問い合わせ先 生活・就労支援センター ☎38-6500まで  
seikatsu-shien@iwaki-shakyo.com

## 教育支援資金のご案内

社会福祉協議会では、高校、専門学校、短大、大学等の進学にあたって経済的に困りの方に、生活福祉資金の「教育支援資金」の貸付を行っています。



### ◆ご利用いただける世帯

収入が一定基準以下で、他の貸付制度（国の教育ローン・母子父子寡婦福祉資金・日本学生支援機構の奨学金など）を利用することが困難な低所得世帯

### ◆貸付利子

無利子

### ◆借受人

実際に就学する方

### ◆連帯借受人

原則として同一世帯の生計中心者

### ◆連帯保証人

原則として、65歳以下の収入のある県内居住者

### ◆償還期間

卒業後6カ月以内の据置期間経過後、20年以内

**お問い合わせは  
お住まいの地区協議会まで**

貸付種類	対象経費	貸付限度額
教育支援費	修学に必要な経費 授業料・参考書・学用品・ 交通費(通学定期代)・ アパート家賃など	①高等学校(専修学校高等課程含む) 月額35,000円以内 ②高等専門学校 月額60,000円以内 ③短期大学(専修学校専門課程) 月額60,000円以内 ④大学 月額65,000円以内
就学支度費	入学に際し必要な経費 入学金・制服・教科書 等の入学時に学校に納 入する経費	500,000円以内

地区名	お問い合わせ先	電話番号
平	平地区協議会	22-6441
小名浜	小名浜地区協議会	54-2111(代)
勿来	勿来地区協議会	63-2111(代)
常磐	常磐地区協議会	43-2111(代)
内郷	内郷地区協議会	27-8707
四倉	四倉地区協議会	32-2114(代)
遠野	遠野地区協議会	89-2111(代)
小川	小川地区協議会	83-1111(代)
好間	好間地区協議会	36-2221(代)
三和	三和地区協議会	86-2111(代)
田人	田人地区協議会	69-2111(代)
川前	川前地区協議会	84-2111(代)
久之浜・大久	久之浜・大久地区協議会	82-2111(代)

# 地区協議会だより

市内13地区(平、小名浜、勿来、常磐、内郷、四倉、遠野、小川、好間、三和、田人、川前、久之浜・大久)に地区協議会を設置し、『誰もが住み慣れた地域で安全で安心して暮らし続けることができるまち いわき』を基本理念に、地域住民の福祉ニーズに合ったさまざまな事業を実施しています。

## 平地区協議会 (子育てサロン)



例年5月から開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年9月から再開しました。

平地区民生児童委員協議会と共催で開催しています。紙芝居や絵本の読み聞かせなどで子どもたちを楽しませながら、お母さんたちが子育てに関する情報交換や悩みを相談したりする場となっております。

◆詳しくは、平地区協議会 ☎22-6441まで

## 内郷地区協議会 (ちびっこママサロン)



例年5月から開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年9月から再開しました。

内郷地区民生児童委員協議会と共催で開催しています。子どもたちはお気に入りの遊具で遊んだり、お母さんたちが子育てに関する情報交換や悩みを相談したりするなど、子育て中の憩いと交流の場となっております。

◆詳しくは、内郷地区協議会 ☎27-8707まで

## 遠野地区協議会 (住民支え合い活動情報交流会)



住民支え合い活動を行う10団体を対象に、声掛け・訪問活動を行う際の課題などについて話し合うことを目的として令和2年11月29日に開催しました。

当日は22名が参加し、互いの取り組みについて情報共有を行いながら解決策を話し合いました。

参加者からは、「解決のヒントになった」との声が聞かれ、有意義な時間となりました。

参加者からは、「解決のヒントになった」との声が聞かれ、有意義な時間となりました。

◆詳しくは、遠野地区協議会 ☎89-2111代まで

## 田人地区協議会 (青少年地域交流事業)



田人小学校の児童を対象に、地域の高齢者との世代間交流を行うことで地域の伝統を知り、郷土愛を深めることを目的として令和2年11月17日に開催しました。

当日は102名が参加し、田人地区の歴史や民話を聞いたり自然薯汁などの郷土料理を味わいました。

参加者からは、「田人がもっと好きになった」との声が聞かれ、交流を深めながら学ぶことができました。

参加者からは、「田人がもっと好きになった」との声が聞かれ、交流を深めながら学ぶことができました。

◆詳しくは、田人地区協議会 ☎69-2111代まで



### 編集後記

新年おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大防止の新しい生活様式が定着しつつある中で、従来の考え方を変えながらも、住民同士のつながりの大切さを改めて認識しました。今後も、住民の皆様が抱える困りごとを受け止め、つなぎ、地域で孤立することのないよう、引き続き、住民支え合い活動の取り組みを進めてまいります。 広報委員一同

## 皆さまの声をお待ちしています!

いわき市社会福祉協議会では、市民の皆さまの声をお待ちしています。手紙、電子メールでお気軽にお寄せください。

住所：いわき市平字菱川町1番地の3 (いわき市社会福祉センター内)

ホームページ ▶ <https://www.iwaki-shakyo.com>

メールアドレス ▶ [master@iwaki-shakyo.com](mailto:master@iwaki-shakyo.com)



いわき市社協  
ホームページ